

業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level1: 全体概念図

凡例

人物 (標準化対象システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象)
コンテナ (標準化対象)
コンテナ (標準化対象外)
人物 (標準化対象外システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象外)

本社ユーザー

本社各業務担当者
[Person]

路線バス事業の事業設計を行う

営業所ユーザー

営業所各業務担当者
[Person]

事務担当者、車両管理担当者、
仕業編成担当者、精算・経理担当者、
実績集計担当者など
運行を支える業務を行う

運行管理者
[Person]

法令に基づき、運転手の健康状態確認
(点呼)や、事故・遅延等のトラブル時
における指揮、勤務・配車の変更を行う

運転手
[Person]

路線バスの運行を実行する

本社利用サブシステム

1.事業計画管理サブシステム
[Software System]

行政への事業許可の申請や補助金計算・申請の管理業務
を支援する
(対象FL3業務領域：5.事業許可/19.補助金処理)

2.運行計画管理サブシステム
[Software System]

路線ごとのダイヤを作成し、
法令や労働制約等を考慮しながら運転手の仕業
および基本交番表を作成する
(対象FL3業務領域：1.需給設計/2.ダイヤ作成
/3.交番作成)

3.商品計画管理サブシステム
[Software System]

運賃制度に合わせた基準運賃や定期券等の価格を
設計し、収益性を試算する
(対象FL3業務領域：4.商品(価格)設計)

営業所利用サブシステム

4.勤務計画管理サブシステム
[Software System]

仕業・基本交番表に基づき運転手の勤務計画や車両の
配車計画を作成して、便の増減や運転手や車両の減少など
の事象に応じた計画の調整を行う
(対象FL3業務領域：6.勤務・配車計画作成
/9.勤務・配車計画調整)

6.運転手管理サブシステム
[Software System]

運転手台帳による資格・健康・教育履歴の管理に加
え、出勤可否や労働制約等の乗務に関する情報を
管理する
(対象FL3業務領域：7.運転手管理)

7.車両管理サブシステム
[Software System]

車両台帳による車両仕様・登録情報の管理と、
法定点検や車検などの整備計画策定および
実施履歴の管理を行う
(カバーするFL3業務領域：8.車両管理/14.車両保守
計画)

8.実績管理サブシステム
[Software System]

車載機器や帳票からデータを収集・統合し、運行・勤務・
車両の実績集計を行う
(対象FL3業務領域：15.運行関連情報集計/16.運行
実績管理/17.勤務実績管理/18.車両実績管理)

5.運行実行管理サブシステム
[Software System]

運行前の車両点検や点呼による安全確認、および運
行中の異常対応や指示等の管理を行う
(対象FL3業務領域：12.点呼/13.運行管理)

バス業務支援システム
[路線バス業務を総合支援するサービス]

9.コンテンツ管理サブシステム
[Software System]

運行業務に必要な勤務計画表・点呼記録簿・運行表や利用
者向けの周知に必要な運賃・料金表・経路・時刻表などの
コンテンツを作成して統合管理する
(対象FL3業務領域：10.運行前社内情報処理
/11.利用者向け周知)

システム共通基盤
[フロント業務サブシステムが共通して利用する機能]

10.統合データベース基盤
[Software System]

各領域で発生する業務データを統合的に
管理して、標準データAPIとして各領域に
インターフェイスする基盤を提供する

**外部インターフェイス連携
サブシステム**
[Software System]

外部システムと連携し、路線バス運行業務に必要な
ファイルを受信・送信する

車載機器システム
[Software System]

音声合成装置・バスロケ・運賃箱・デジタコ等の
機器により、運賃収受や行先案内を行うほか、位置
や走行等の運行実績データを記録する

バックオフィス業務システム
[Software System]

総務、人事、法務、経理などのバックオフィス業務
を行い、各種情報を管理する

車載機器管理担当者
[Person]

各路線バス管理車載機器の管理を行う

バックオフィス業務担当者
[Person]

人事・経理・調達などの社内部門にて、
組織運営の基盤となる事務や
経営管理業務を行う

サービス利用
(実績の集計・分析)

サービス利用
(実績データの回収を行う)

サービス利用
(車載機器管理
業務を担う)

サービス利用
(バックオフィス
業務を担う)

メッセージ送信/
ファイルデータ取得
[JSON/HTTPS]

API呼び出し
[JSON/HTTPS]

API呼び出し
[JSON/HTTPS]

API呼び出し
[JSON/HTTPS]

データ連携
[HTTPS]

データ連携
[HTTPS]

業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 1.事業計画管理

- 凡例
- 人物 (標準化対象システム利用)
 - ソフトウェアシステム (標準化対象)
 - コンテナ (標準化対象)
 - コンテナ (標準化対象外)
 - 人物 (標準化対象外システム利用)
 - ソフトウェアシステム (標準化対象外)

需給設計担当者
[Person]

運行実績を基に需要と供給を分析し、路線の新設や再編・統廃合の検討、ダイヤ策定方針の設計、走行実績を用いた区間時分の見直しなどを検討する

補助金処理担当者
[Person]

補助制度を把握し、運行実績や経理データから欠損額を計算して予算作成を行い、自治体等への補助金申請や実績に基づく請求などの事務手続きを行う

事業許認可担当者
[Person]

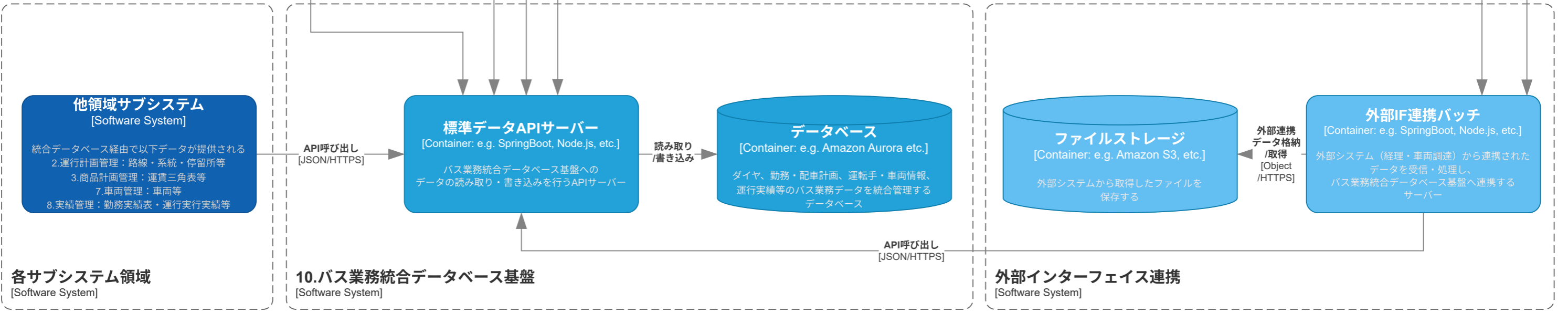
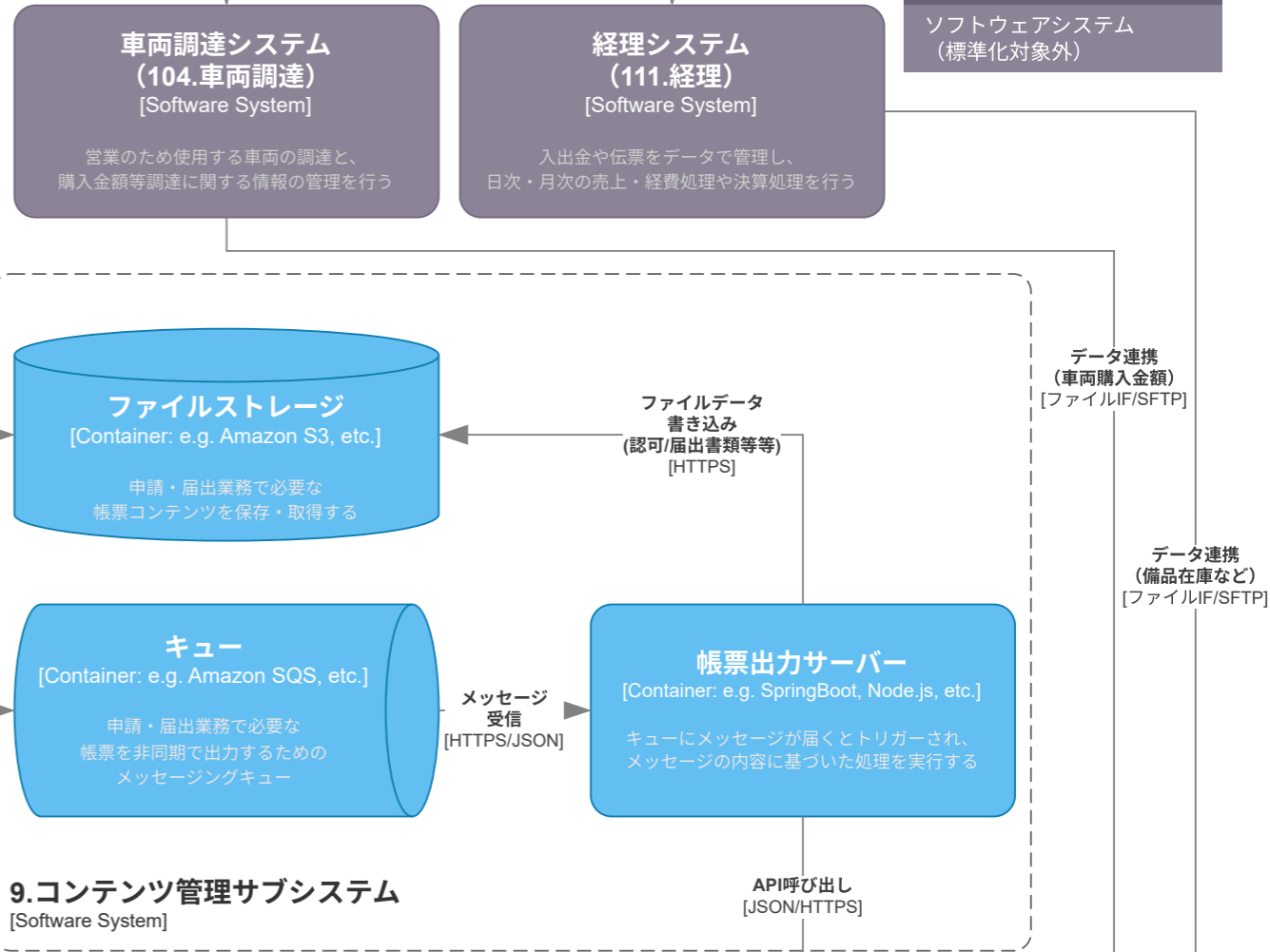
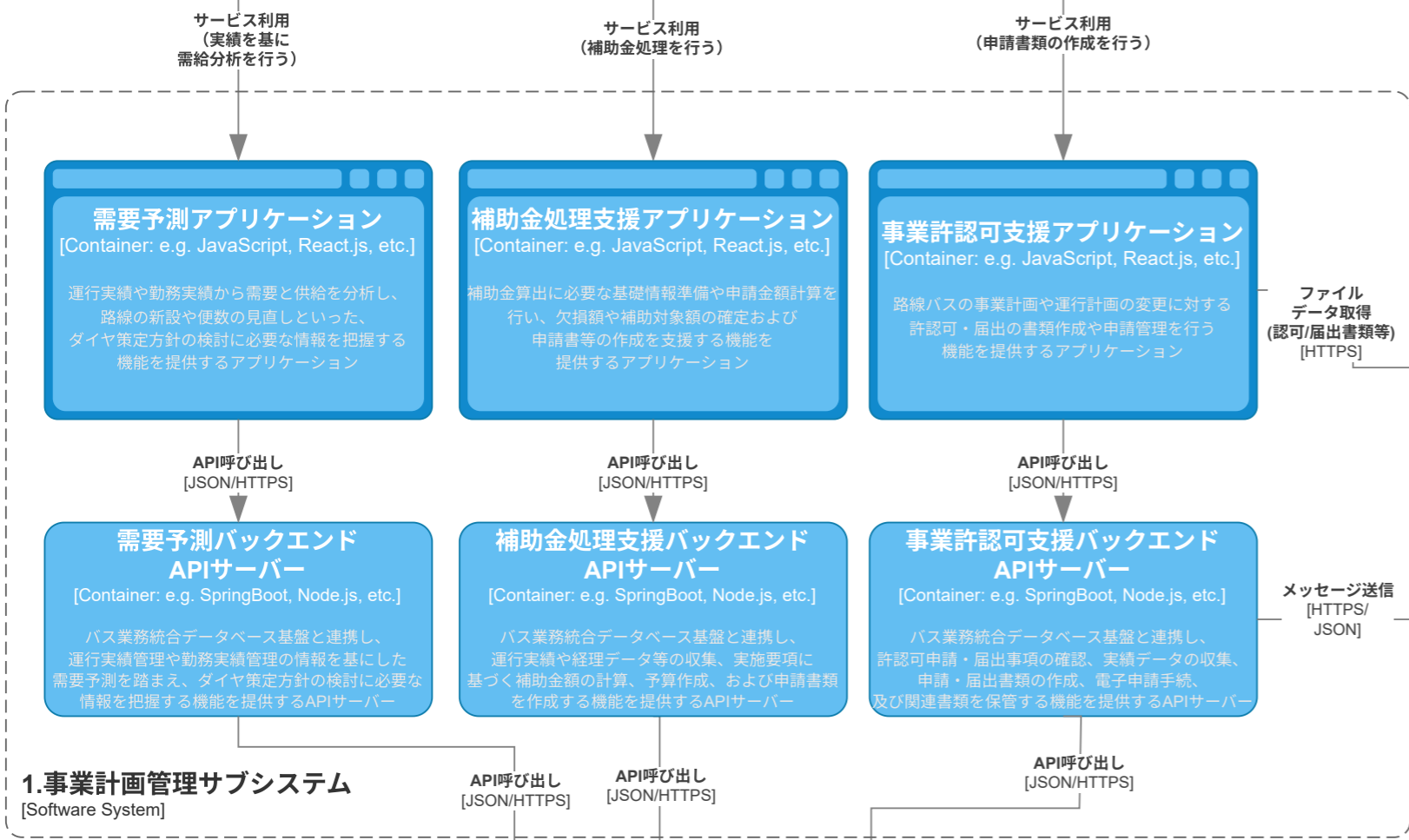
事業計画の変更に伴う許認可・届出事項の確認を行い、関係機関との事前相談、実績データを基にした申請書類の作成と届出を担当する

車両調達担当者
[Person]

車種選定から仕様決定、予算管理、納車までの調達に関わる工程を担当する

経理担当者
[Person]

日々の入出金を記録し、決算書作成や税務申告を通じて企業の財務状態を管理する

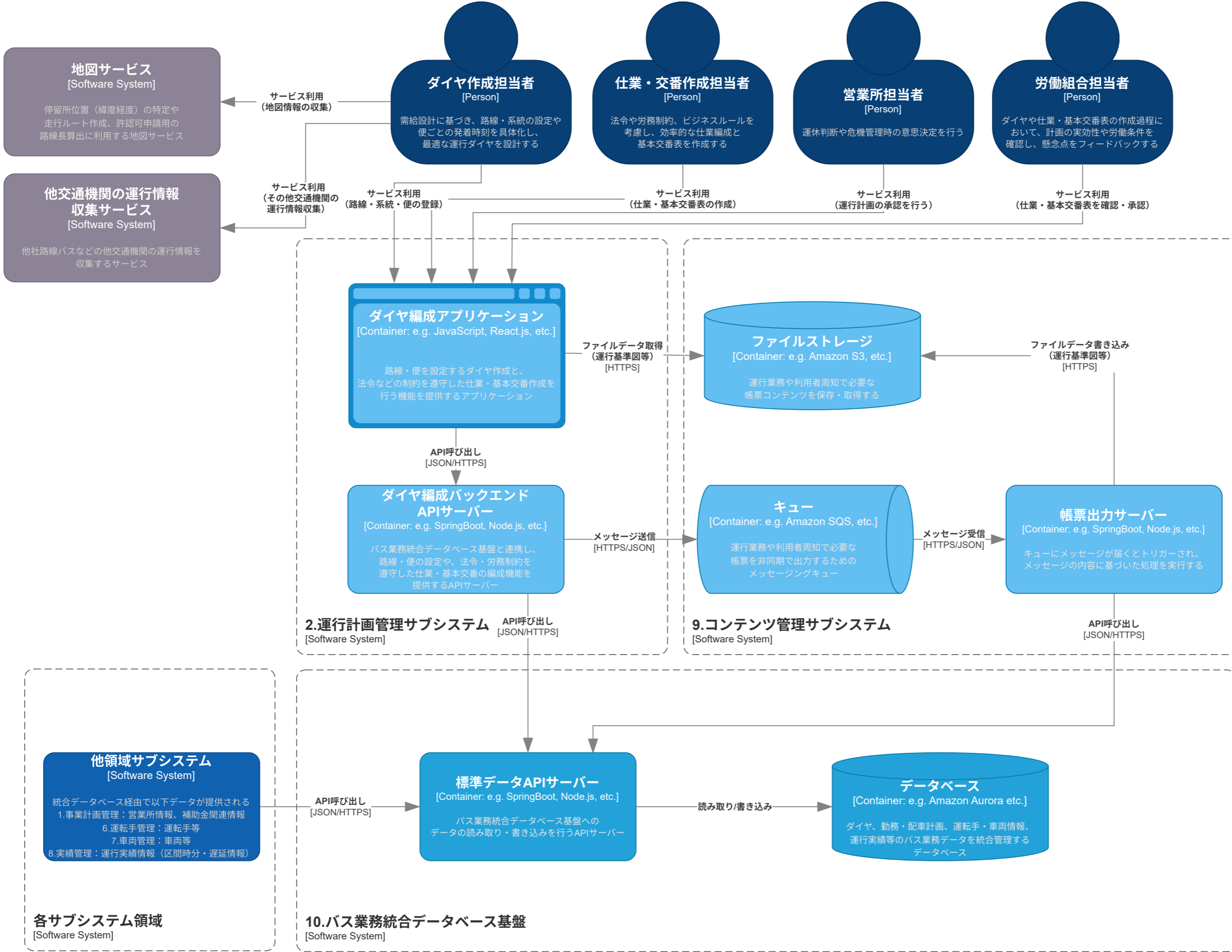


業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 2.運行計画管理

凡例

人物 (標準化対象システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象)
コンテナ (標準化対象)
コンテナ (標準化対象外)
人物 (標準化対象外システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象外)

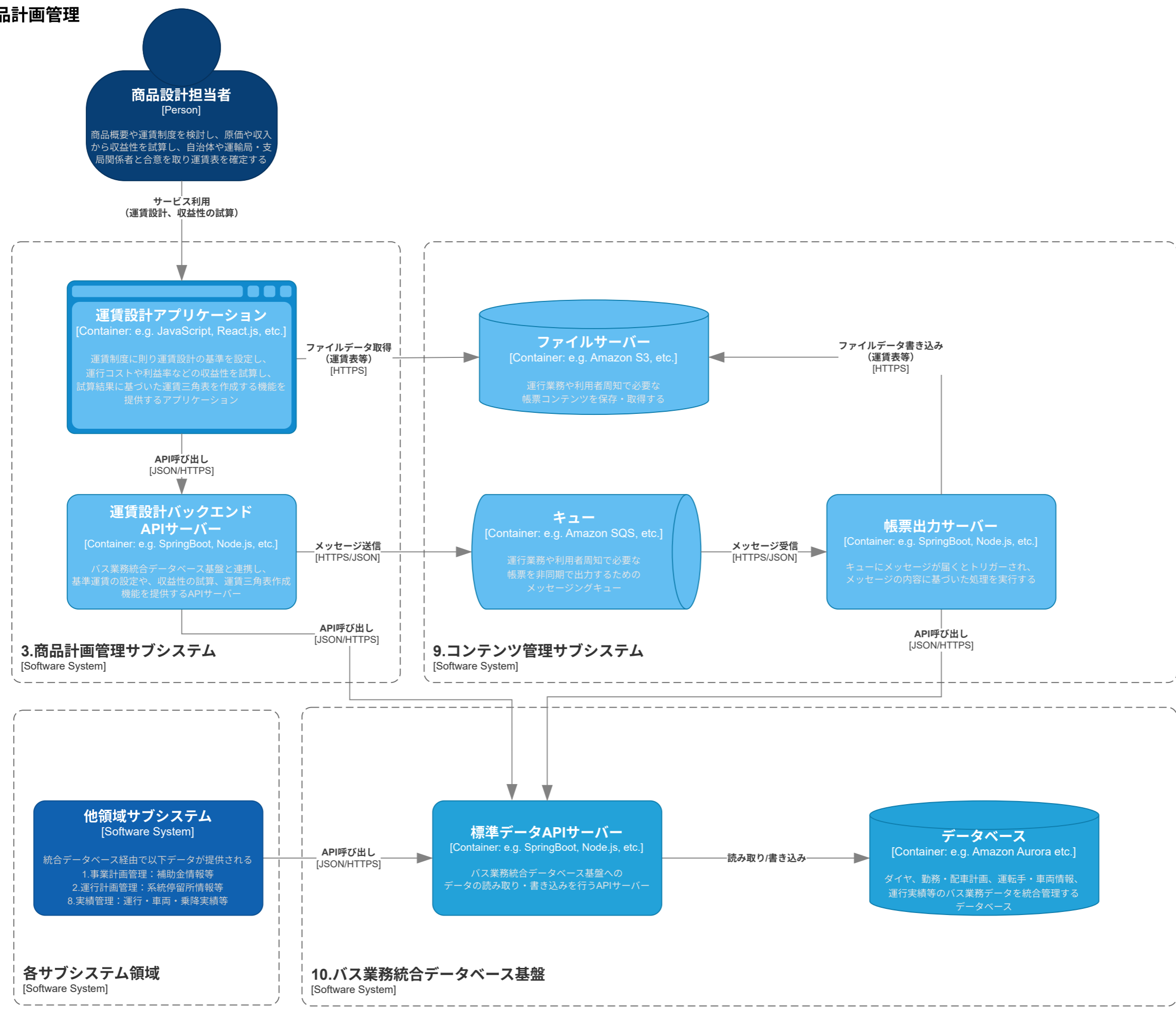


業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 3.商品計画管理

凡例

人物 (標準化対象システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象)
コンテナ (標準化対象)
コンテナ (標準化対象外)
人物 (標準化対象外システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象外)



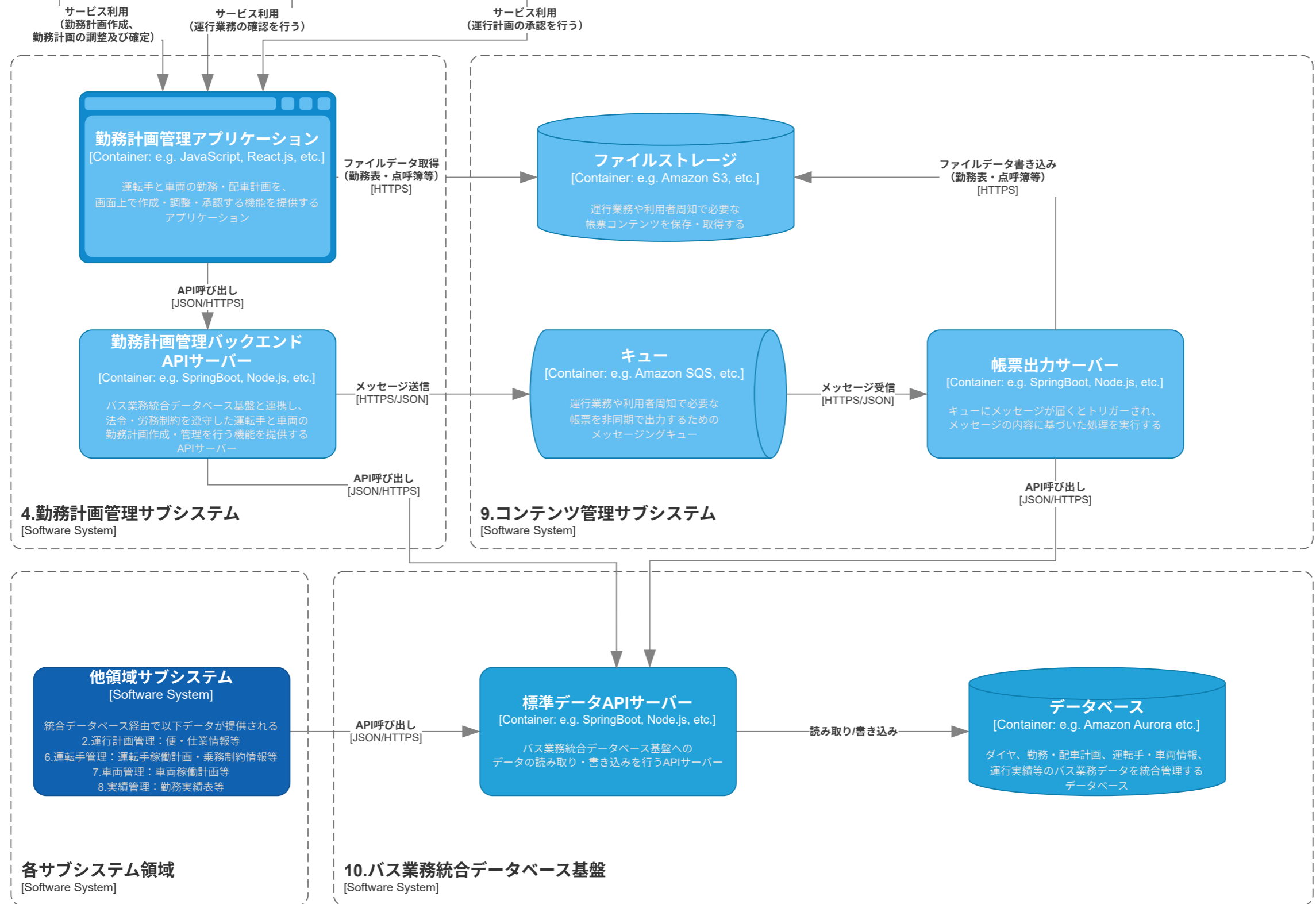
業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 4.勤務計画管理



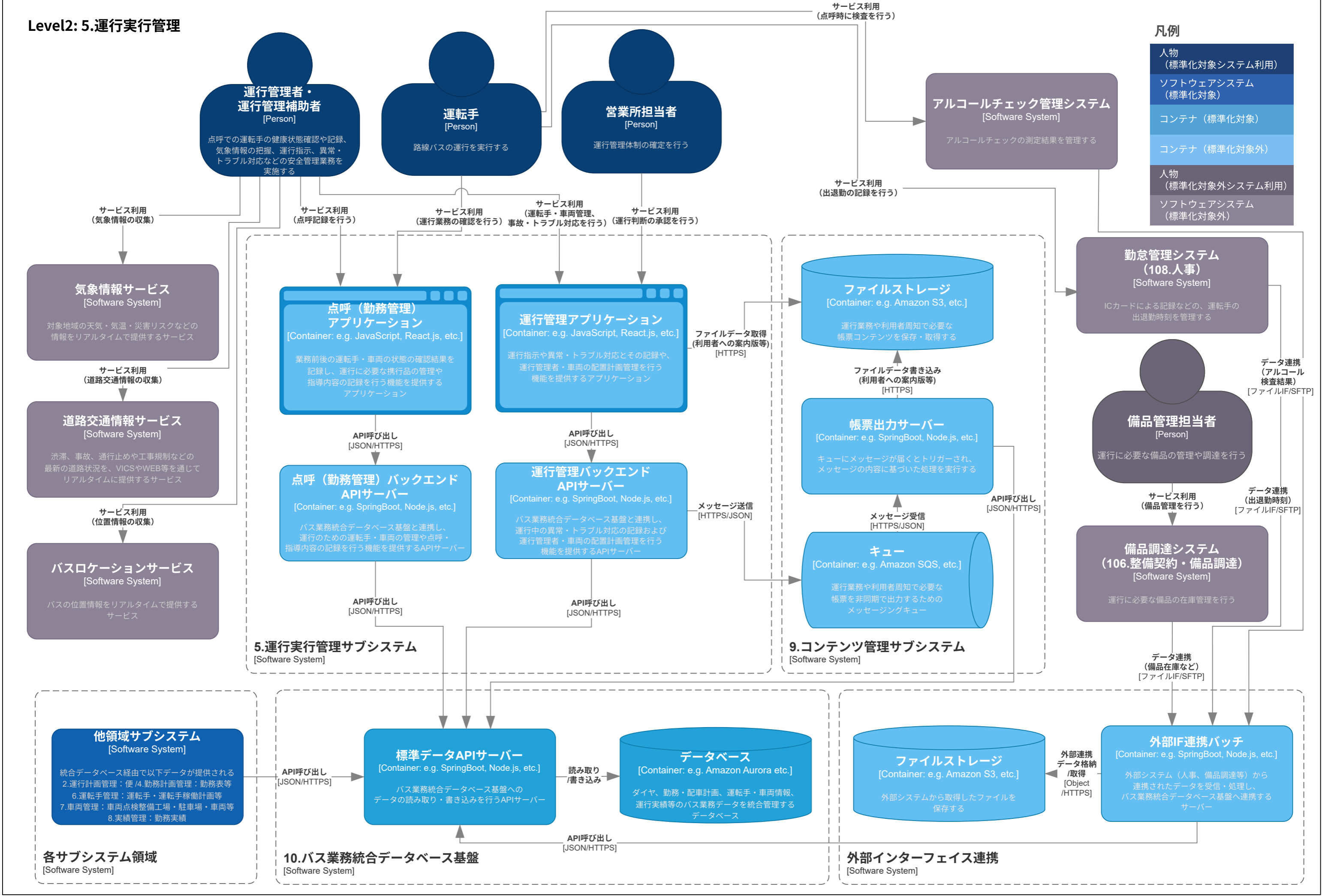
凡例

人物 (標準化対象システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象)
コンテナ (標準化対象)
コンテナ (標準化対象外)
人物 (標準化対象外システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象外)



業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 5.運行実行管理

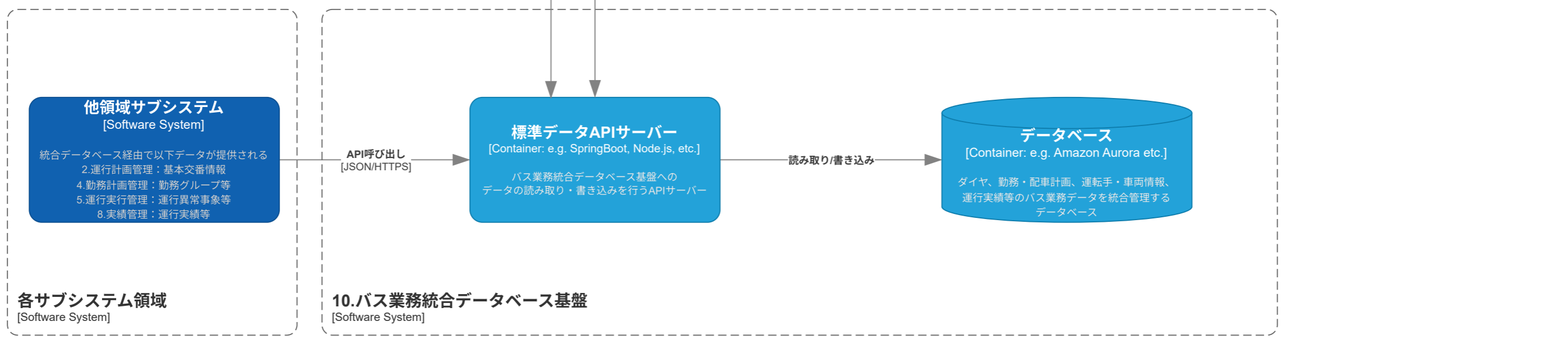
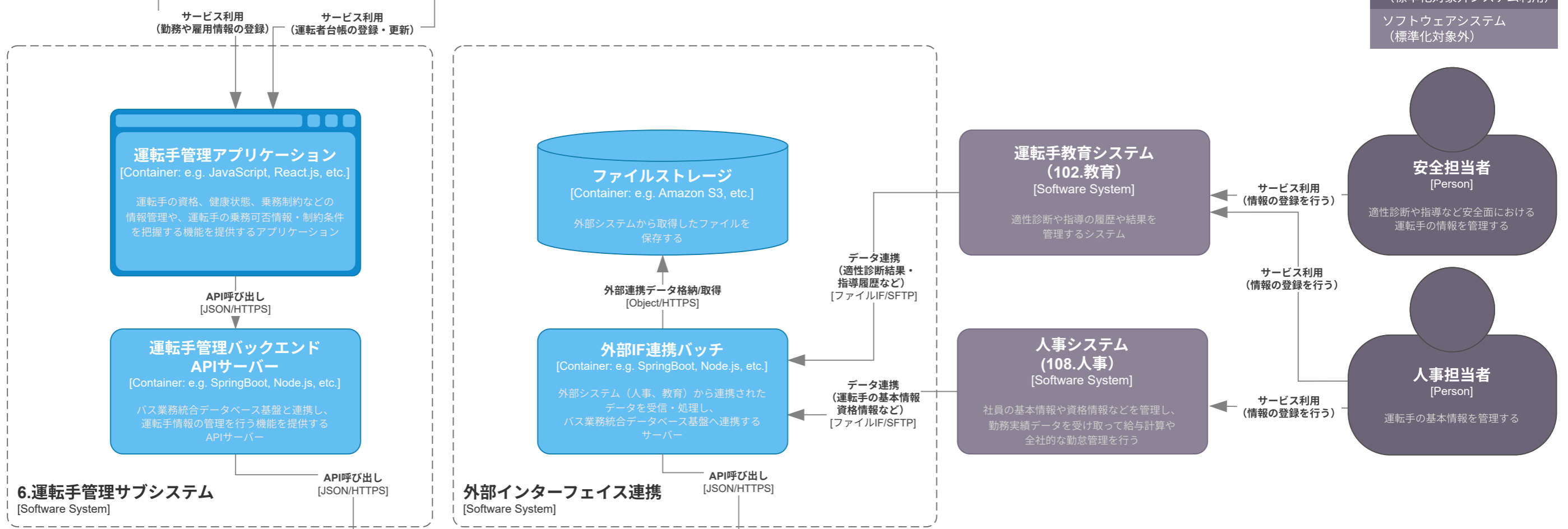
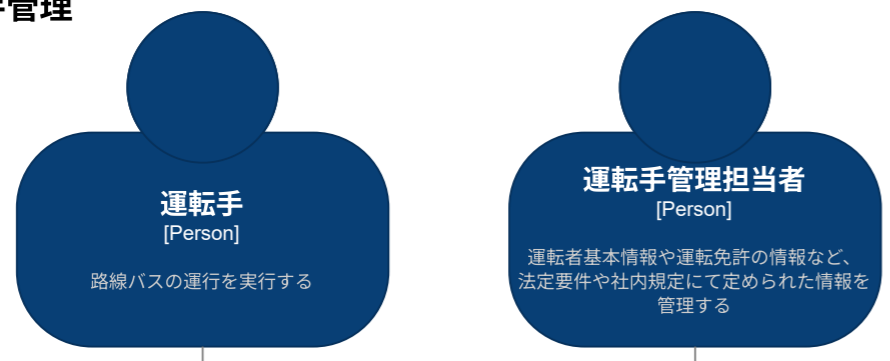


業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 6.運転手管理

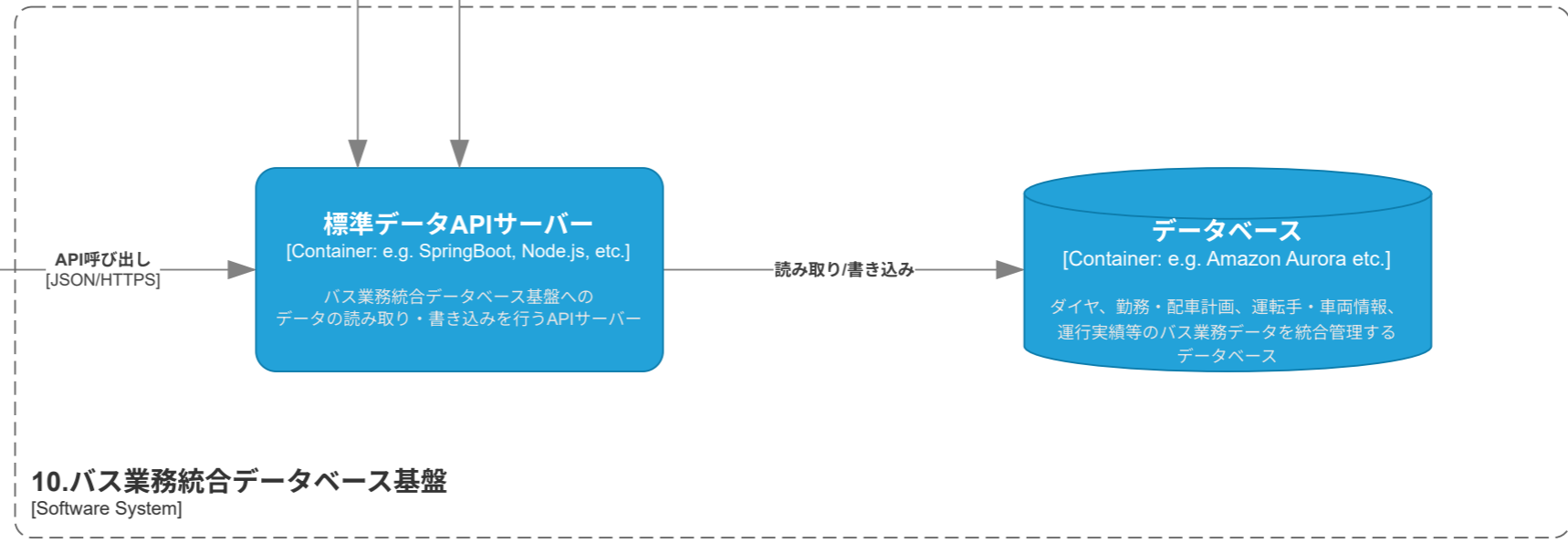
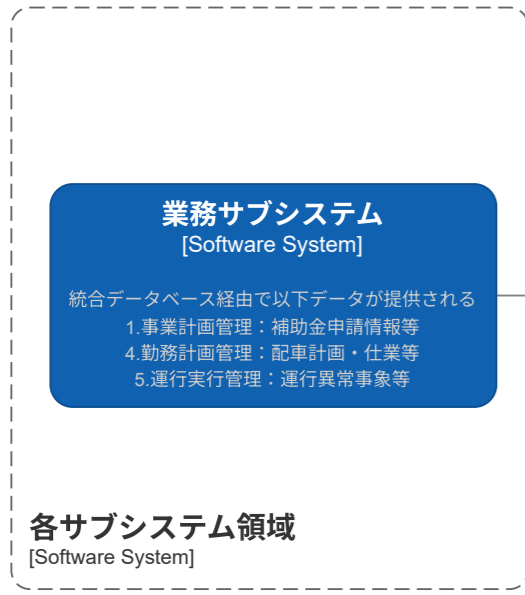
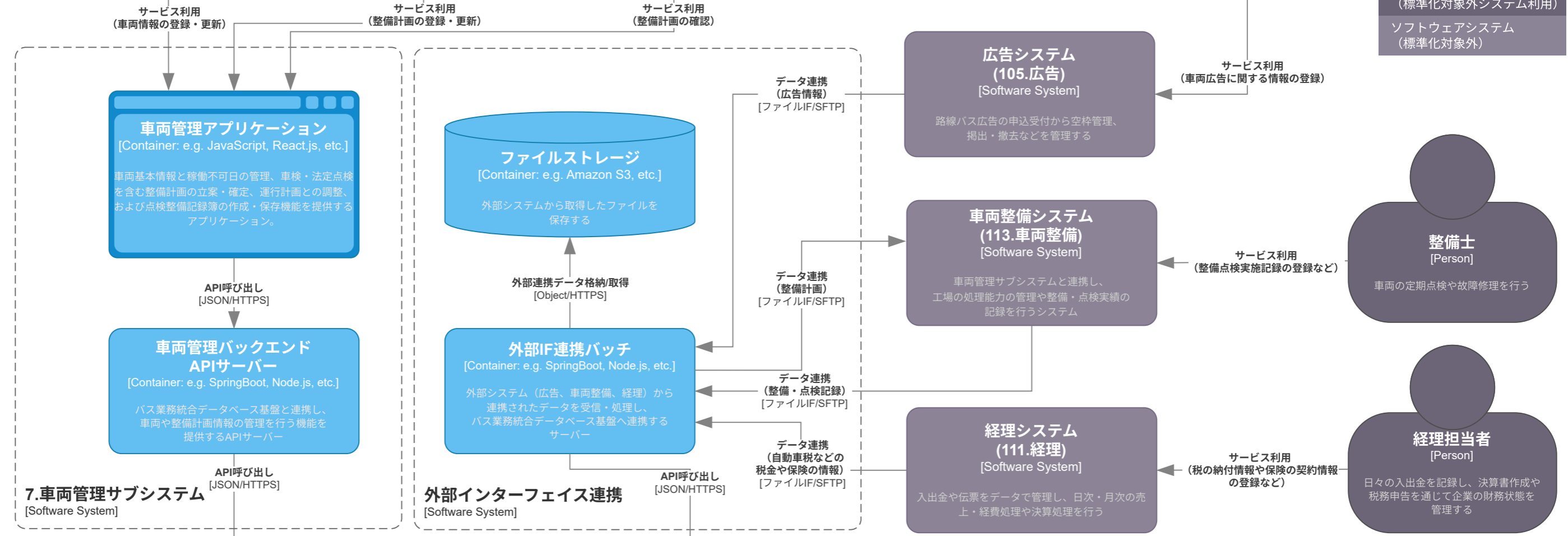
凡例

人物 (標準化対象システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象)
コンテナ (標準化対象)
コンテナ (標準化対象外)
人物 (標準化対象外システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象外)



業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 7.車両管理



業務ID	事業名	作成日	更新日
M17	バス業務標準化	2026/3/19	

Level2: 8.実績管理

凡例

人物 (標準化対象システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象)
コンテナ (標準化対象)
コンテナ (標準化対象外)
人物 (標準化対象外システム利用)
ソフトウェアシステム (標準化対象外)

